

# クラウドで挑む教育DX 基幹システムの刷新

通信教育の先駆者である株式会社Z会(静岡県三島市)と、学習塾向け業務システムを開発販売する株式会社POPER(東京都中央区)。は、Amazon Web Services(AWS)を活用しているという共通点を持つ。Z会の情報システム部長の内藤正史氏と、POPER代表取締役の栗原慎吾氏にクラウドで挑む教育DXについて語ってもらった。

## 変化する市場に対応しながら基幹システムを刷新

まずは簡単に、お二人の自己紹介をお願いします。



**栗原** POPERは学習塾に特化した業務管理プラットフォーム「Comiru」を開発販売していて、現在5000教室以上でご利用

いただいています。おかげさまでこの分野のシェアNO.1となっています。

私自身、塾の経営経験があるので、保護者の悩みを解決する場でもあるなど、塾は面白い世界だなあと考えた反面、アナログな業界だとも感じました。何とかそれを改善し、塾業界のDXに貢献できればと

起業。業務を効率化することで先生方が生徒と向き合う時間を増やし、生徒の行動変容に少しでも役立てればとの想いで日々取り組んでいます。

**内藤** 創業より93年を迎えるZ会はBtoCの通信教育事業を中心とした会社です。近年は全国学力調査を受託するなど、文教分野にも事業を拡大中です。

「最高の教育で、未来をひらく。」を理念としており、生徒自身の未来だけではなく、社会の未来をひらく力を養いたいと教育サービスを展開しています。

——最近の動向についてお聞かせください。

**内藤** 当社の基幹システムはオンプレミスのプラット

フォーム上に構築されていましたが、2021年から徐々にAmazon Web Services(AWS)へ移行を進めてきました。

長く使ってきたシステムなので移行するには相当な労力・コストがかかることは承知していましたが、このままではサービスが陳腐化するという危機感があったため一大決心をしました。今年2024年に主要な機能の移行を終え、一山越えつつある状況です。

長期に渡るプロジェクトで大変だったのは、市場も、競合も変化していく中で、私たちの計画も見直しつつ進めていくこと。経営陣の理解と全社的な協力のおかげで、ここまでやってこれたと感じます。



Z会 情報システム部 部長 内藤正史氏

**栗原** 私たちも拡張しづらいプラットフォームを使っていたため、去年、AWSに移りました。

Comiruを稼働し続けなくてはならないので、決断にはかなりの覚悟が要りましたが、実際に移行してみると、AWSは柔軟性や拡張性に富んでいて、お客様の

声をどんどん取り入れられるなど感じています。おまけにコストまで下がるなど、いいこと尽くめです。

**内藤** AWSは価格もリーズナブルで、有り難いです。

## データを活用して新しい付加価値を還元

——データの活用については、どのようにお考えですか。

**栗原** 学習時間やテスト結果をはじめ、Comiruには様々なデータが入っていますが、そうした情報をお客様に還元するようにしています。

しかしながら、分析したい内容は学習塾によって異なります。試みのある企業のプライベートなクラウドと、Comiruをつなげてみたところ大変好評でしたので、今後はお客様が自由にデータを活用できるようにしていきたいです。

**内藤** Z会のサービスを塾・学校でご利用頂くケースも増えているため、蓄積されて

いる学習データをもとに、私の垣根を越えて、指導のお手伝いをできればと思っています。また、AIを活用していくことで、先生方のご負担を抑えつつ、学習サポートを更に充実できると考えています。

## 学習塾のDX化のご支援を加速

——セキュリティ面に不安を持つ塾経営者層もおられますが、その点に関してはどうお感じですか。



POPER 代表取締役 栗原慎吾氏

**栗原** AWSに関していえば、セキュリティはとても強靱なので安心できると思

ます。

それからプラットフォームの安全性だけではなく、現場での対策も掛け合わせることで不可欠はないでしょうか。メールからウィルス感染するケースも多いですからね。当社では各パソコンにセキュリティソフトを入れたり、スタッフに勉強会を開くなどして対策を強化しています。

**内藤** AWSには、セキュリティに必要なサービスが揃っているの、頼もしく感じます。AWSが提唱されているWell-Architected Frameworkを学びつつ、セキュリティ対策を実践しています。また、当社ではISMを取得しており、全社的にセキュリティ教育に力を入れています。

——今後の展望をお聞かせください。

**栗原** 今まではComiruありきでご提案していましたが、それでは使いつらいこ

とがよく理解できました。そこで大手に関しては、先方の基幹システムでご利用できるようにComiruをカスタマイズするなど、現在は私たちのほうが柔軟に変化しています。

また知見が貯まってきたため、今後はアプローチし切れていなかった塾の皆様へお届けできればと考えているほか、AWSに基幹システムを移行した経験を活かし、皆様のようなお悩みにお答えできればと思っています。ぜひお気軽にご相談ください。

**内藤** 様々なログを取得できるデジタルの良さを活かすことにより、塾、学校、通信教育といったあらゆる学習シーンを統合でき、質の高い教育サービスを実現できると考えています。デジタルの良さを存分に発揮し、紙では成し得なかったサービスをご提供できるようなプラットフォームがありますので、何かお困りのことがあればぜひお気軽にご相談ください。



アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社

問合せ先 : <https://aws.amazon.com/jp/contact-us/>  
WEB : <https://aws.amazon.com/jp/>



株式会社 POPER

問合せ先 : <https://poper.co/contact>  
WEB : <https://poper.co>



株式会社Z会

TEL : 055 - 976 - 9711  
問合せ先 : <https://www.zkai-gr.co.jp/contact/>  
WEB : <https://www.zkai.co.jp/>